

静岡県

土地改良



写真：第3回静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選作品（賀茂郡松崎町）

| | |
|-------------------------------|---|
| ○ 平成30年度 農村振興技術連盟大賞表彰式 | 1 |
| ○ 平成30年度 換地計画実務研修会 | 1 |
| ○ 平成30年度 臨時総会 | 2 |
| ○ 中清水土地改良区設立総会 | 2 |
| ○ 平成31年度 農業農村整備事業予算編成に対する要請活動 | 3 |
| ○ 大井川用水探検隊 | 4 |
| ○ 平成31年度 農林水産予算概算要求の概要 | 4 |
| ○ 無人航空機(ドローン)操縦技能者養成講座 | 6 |
| ○ 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2018 | 6 |
| ○ 静岡県の歴史的な土地改良施設 | 7 |
| ○ ふじのくに美しく品格のある邑 | 8 |
| ○ 行事予定(10月~2月) | 9 |



豊かな農村空間を創造する

みどり
水土里 ネット 静岡
静岡県土地改良事業団体連合会

平成 30 年度 農村振興技術連盟大賞表彰式

平成 30 年 8 月 3 日(金)、発明会館(東京都)において、平成 30 年度農村振興技術連盟大賞表彰式が開催されました。

この賞は、農村振興技術連盟の「力強い農業の実現と美しく豊かな田園空間の創出による農村の振興」という理念のもと、農村振興にかかる技術の啓発・普及や連盟活動に顕著な功績があったと認められる個人、団体を表彰するものです。

第 31 回目を迎えた今回は、全国から寄せられた推薦者の中から 10 名が選ばれ、本会の伊東会長も 30 年余にわたる静岡県の農業農村整備事業への貢献を認められ、受賞の栄に浴しました。

ここに改めて、受賞者の方々に対しお祝いを申し上げますとともに、今後一層のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



表彰式 (右：伊東会長)

平成 30 年度 換地計画実務研修会

平成 30 年 7 月 23 日(月)～25 日(水)、静岡県教育会館(静岡市)において、平成 30 年度換地計画実務研修会を開催しました。

この研修会は、「土地改良区体制強化事業実施要綱」に基づき、土地改良事業における換地業務の基本的知識を習得することで、換地業務の円滑な推進を図ることを目的に開催しています。

今回の研修会では、土地改良事業に伴う換地業務に従事する県、市町、土地改良区、農協などの職員延べ 41 名の参加がありました。



研修会の様子

【 一 研修内容 一 】

- ・ 土地改良法の概要(法手続き関係)
- ・ 農地制度について
- ・ 土地改良法等の改正
- ・ 換地理論・交換分合事業の概要
- ・ 基礎調査(経営体育成促進換地等調整事業)
- ・ 換地選定の要領と実務
- ・ 国有地地区の編入手続きについて
(二線引畦畔及び脱落地の処理)
- ・ 行方不明者の対応、財産管理人の選定等について
- ・ 土地評価と換地清算
- ・ 土地改良事業における換地税制等について
- ・ 換地制度を活用した非農用地換地手法
- ・ 相続登記について
- ・ 一時利用地と換地処分・処分登記
- ・ 換地計画書作成等について

平成 30 年度 臨時総会

平成 30 年 7 月 27 日(金)、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市)において、平成 30 年度臨時総会が開催されました。

池田副会長の開会宣言に始まり、伊東会長からは、「災害に対する国土強靱化対策としての足元の見直しや、地域の特性を生かした農業がどうあるべきか、農地利用や地域の産業として、農業が継承されやすい環境づくりをするために何をすべきかを、県、市町、土地改良区で考えていく時期にある。今国会において成立した土地改良法の改正は、土地改良区の運営に深く関わる変更である。新制度のもとで円滑に運営が進むことを願う。」との挨拶がありました。



伊東会長の挨拶

続いて、静岡県経済産業部 芦川敏洋農林水産戦略監(静岡県経済産業部 新田明彦理事代読)よりご祝辞をいただきました。

引き続き、議長に選任された吉原農地保全土地改良区 杉山孝文理事長による進行のもと、「平成 29 年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録の承認について」の議案が審議され、原案通り可決されました。

審議後には、平成 30 年 6 月に公布された改正土地改良法について、農林水産省農村振興局土地改良企画課 田井企画官から説明がありました。

中清水土地改良区設立総会

平成 30 年 7 月 30 日(月)、静岡県御殿場合同庁舎(御殿場市)において、中清水土地改良区設立総会が開催されました。

中清水土地改良区では、地形及び水利用の点で結び付きの強い中清水地区と中山地区の水田の区画整理を行い、耕作条件の抜本的な改善による生産性の向上や農地の利用集積の促進に努め、将来的な地域農業の維持・発展を図ることとしています。



設立総会の様子

総会では「中清水土地改良区規約の制定について」や「中清水土地改良区処務規程の制定について」など、中清水土地改良区設立にあたっての計 16 案の議案について協議され、賛成多数により全てが承認されました。

平成 31 年度 農業農村整備事業予算編成に対する要請活動



齋藤農林水産大臣への要請

平成 30 年 7 月 30 日(月)、本会並びに県内 7 つの土地改良事業推進協議会は、農林水産省の齋藤(健)大臣、末松事務次官及び室本農村振興局長、並びに財務省主計局の森田主計官(農林水産係担当)に対して、平成 31 年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

要請内容は以下の通りです。

【 一 要請内容 一 】

1. 付加価値の高い農産物の生産力を強化する基盤整備の推進

- ・ 農業農村整備関連予算の当初予算による安定的な確保

2. 総合的な防災減災対策の推進

- ・ 農村地域防災減災事業、農業水路等長寿命化・防災減災事業の安定的な予算確保

3. 多面的機能支払交付金の制度拡充

- ・ 多面的機能支払交付金の予算拡大
- ・ 地域組織が活動に必要な自主財源が確保できる制度拡充

4. 財務会計制度の見直しに伴う土地改良区への支援

- ・ 土地改良区等への複式簿記会計導入に係る指導・研修等の充実
- ・ 土地改良区等への複式簿記会計システム導入支援



末松事務次官(写真右から 4 番目)



室本農村振興局長(写真右)



森田主計官(写真左)

大井川用水探検隊

平成 30 年 8 月 2 日(木)、大井川右岸土地改良区主催による大井川用水探検隊が開催されました。このイベントは、地元の子供も達に、大井川用水の施設見学を通じて、用水や農業の大切さなどを感じてもらうことを目的に、毎年夏に開催されています。

菊川頭首工(菊川市富田)や横岡分水工(島田市横岡)などの主要施設の見学、サイホン実験など送水の仕組みの解説、見学ルートを確認しながらの大井川の水源地と使い道の講話など。体験型の施設見学に、参加した子ども達からは笑顔が見られ、興味を持って積極的に質問する姿が印象的でした。



横岡分水工



大井川水路橋



サイホン実験

平成 31 年度 農林水産予算概算要求の概要

農林水産省の平成 31 年度農林水産予算概算要求が概算決定されました。農林水産予算の総額は 2 兆 7,269 億円(前年比 118.5%)、農業農村整備事業関係予算は 5,305 億円(前年比 122.0%)となっています。

1. 農業農村整備事業関係予算概算要求の概要

(単位：億円)

| | 平成 30 年度 予算額 | 平成 31 年度 概算要求額 | 対前年度比 |
|---|-----------------|-------------------|--------|
| 農業農村整備事業〈公共〉 | 3,211 | 3,917 | 122.0% |
| 農業農村整備関連事業〈非公共〉 〔農地耕作条件改善事業 〔農業水路等長寿命化・防災減災事業〕〕 | 499 | 621 | 124.6% |
| 農山漁村地域整備交付金〈公共〉 (農業農村整備分) | 639 | 767 | 120.0% |
| 計 | 4,348 | 5,305 | 122.0% |

2. 農村振興局関係予算の重点事項

農村振興局関係予算総額 6,783 億円(5,794 億円)
 ※各項目の()内は、平成 30 年度当初予算額

1 担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進

(1) 農地中間管理機構による農地集積・集約化と農業委員会による農地利用の最適化

- | | |
|------------------------------------|------------------------------|
| ① 農地の大区画化等の推進〈公共〉 (農業農村整備事業で実施) | 1,503 億円の内数 (1,110 億円の内数) |
| ② 農地耕作条件改善事業 | 367 億円 (298 億円) |

2 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------|
| ○ 水田の畑地化・汎用化の推進〈公共〉 (農業農村整備事業で実施) | 1,503 億円の内数 (1,110 億円の内数) |
|--------------------------------------|------------------------------|

3 強い農業のための基盤づくりと「スマート農業」の実現

(1) 農業農村基盤整備(競争力強化・国土強靱化)

- | | |
|---|------------------------------|
| ① 農業農村整備事業〈公共〉 | 3,917 億円 (3,211 億円) |
| ② 農地耕作条件改善事業(再掲) | 367 億円 (298 億円) |
| ③ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 | 254 億円 (200 億円) |
| ④ 農山漁村地域整備交付金〈公共〉 | 1,100 億円 (917 億円) |
| ⑤ ため池緊急対策〈一部公共〉 (農業農村整備事業、農業水路等長寿命化・防災減災事業で実施) | 1,329 億円の内数 (1,036 億円の内数) |

(2) 畜産・酪農の競争力強化

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ○ 草地関連基盤整備〈公共〉(農業農村整備事業で実施) | 105 億円 (69 億円) |
|-----------------------------|----------------|

4 農山漁村の活性化

(1) 日本型直接支払の実施

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 多面的機能支払交付金 | 490 億円 (484 億円) |
| ② 中山間地域等直接支払交付金 | 266 億円 (263 億円) |

(2) 中山間地農業の所得向上を始めとした農山漁村の活性化

- | | |
|--|-----------------|
| ① 中山間地農業ルネッサンス事業〈一部公共〉 (優先枠等を設けて実施) | 500 億円 (400 億円) |
| ② 「農泊」の推進(農山漁村振興交付金で実施) | 63 億円 (57 億円) |
| ③ 農山漁村振興交付金 | 110 億円 (101 億円) |
| ④ 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進 | 124 億円 (105 億円) |
| ⑤ 特殊自然災害対策施設緊急整備事業 | 2 億円 (2 億円) |

無人航空機(ドローン)操縦技能者養成講座

平成 30 年 6 月 18 日(月)～22 日(金)、JUIDA 認定ドローンスクール NDMC の無人航空機操縦技能者養成講座が開催され、本会より 3 名の職員が受講しました。

1 日目は、航空法や電波法などのドローンを飛行させる際に関係する法律、運用者の義務やリスク・安全対策方法などの運用に関する講義等が行なわれ、2 日目以降は実際にドローンを使用した操縦訓練が行なわれました。



操縦訓練の様子

この 5 日間の講座内で行なわれた認定試験において、本会の職員 3 名がドローンを安全に飛行させるための知識と操縦技能を有するものとして認定を受けました。

今後は、このドローンを使用して、ほ場整備や農地造成等の施工前後の写真撮影や災害調査、広報活動などに活用していくとともに、会員からの撮影要望に応じていきたいと考えています。

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2018



前号(No.446)でご案内しました、「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2018 への作品のご応募ありがとうございました。県内からは 23 点の応募がありました。

家族やお友達との思い出や、心に残った美しい農風景、生き生きとした水辺の生き物達など、子ども達の感動が込められた作品は、どれも力作ばかりでした。

入賞・入選の発表は、2018 年 11 月下旬を予定。本人または代表者に、主催者(全国土地改良事業団体連合会)から、直接お知らせいたします。

※ 発表は全国土地改良事業団体連合会 HP でもご案内します(<http://www.inakajin.or.jp>)

静岡県歴史的
土地改良施設れんげじいけ
蓮華寺池

所在地：藤枝市若王子

藤枝市の中心部にあり、市民の憩いの場として年間 150 万人の来園者が訪れる蓮華寺池公園。公園のランドマークである蓮華寺池は、元々慶長 18 年(1613 年)頃に造られた、かんがい用のため池でした。面積は約 4.8ha で、周囲が約 1.5km。水深は約 2m あり、古くから多くの蓮が植生しています。

蓮華寺池のできる頃

戦国末から近世初期は、土木技術の発達により、大河川流域の平野部の水田開発が盛んに行われていました。

それまで洪水の氾濫原として放置されていた大河川下流域は、次々と広大な農耕地に造りかえられ、明治時代にかけての生産量の上昇や、村数の増加の基盤になりました。

蓮華寺池の誕生

蓮華寺池が造成された江戸時代前期は、そんな新田開発が活発な頃です。若王子村、五十海村、市部村が共同で、山から延びる丘陵の先端を結ぶように堤を築き、谷間の部分に水をためる池を若王子村に造りました。

五十海村・市部村にほど近い葉梨川は、かんがい用水としては用を足さず、水を瀬戸川から引いていました。しかし両村は用水の末端にあったため、水の確保に非常に苦労していたのです。

広範囲で行われる田植えの時期には、極めて短期間に大量の水を必要とします。田植えに適した時期を逃さずに使える水は、村民の命綱でした。

埋め立ての危機

ところが江戸時代中期以降になると、蓮華寺池を埋め立てて少しでも耕地を拡大したい若王子村と、水を確保したい他二村の間で、度々論争が起こるようになっていました。そして明治 2 年(1869 年)には、とうとう蓮華寺池の干拓計画が決定し、若王子村で新たな堀川が掘り始められたのです。

五十海村・市部村の庄屋は、島田郡政役所や当時の静岡藩水利路程掛・松岡萬に対して必死に干拓中止を訴えかけ、新堀川と瀬戸川の水を使って田地を作ることができるかを検証したいと申し出ました。

検証が始まると、数日続いた日照りで堀川の水は干上がり、瀬戸川の水も廻りかね、いよいよ蓮華寺池の水を出さねばならない状況になりました。

その結果を見た松岡萬は、干拓中止の英断を下し、蓮華寺池は後世まで存続することになったのです。

蓮華寺池の今

農業用として利用されていた蓮華寺池は昭和 50 年代から徐々に整備され、現在は「花と水と鳥と笑顔」をテーマにした蓮華寺池公園のシンボルとして、訪れる人々や水辺の生き物たちに愛される池になっています。



蓮華寺池

【協力】

藤枝市 農林課、花と緑の課

【参考資料】

『静岡県土地改良史』、『静岡県史 通史編 3 近世一』、『蓮華寺池普請 400 年記念事業パンフレット』

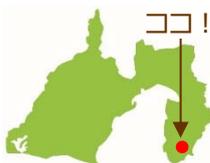


ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

しもおおさわ

下大沢 — 下田市下大沢 —

平成 26 年度 連合奨励賞 受賞



ココ!

邑特産の柑橘類の畑の先に、雄大な山々の連なりと太平洋の広がりを見ることができる、「天空の里」下大沢。

地形を活かして育てる柑橘類は、高い糖度と豊富な種類が評判です。下大沢にある下田市唯一の茶畑の茶葉を原料にした『開国下田紅茶』も、下田のお土産として人気があります。

邑の行事は、地域活性化グループ「山里会」が中心になり企画しています。旦那衆の神事だった秋祭りを誰もが楽しめるイベントにするなど、邑人みんなの参加を促しながら、絆を深めるための工夫を凝らしています。

〈邑の特産物情報〉

- 中晩柑の収穫：12月～5月にかけて多彩な品種を生産しています。

〔はれひめ(12月), ぼんかん(1月), はるみ(2月), はるひ(3月), ニューサマーオレンジ(4月), 甘夏(5月)〕



思わず見惚れる高台からの展望



生活道に並ぶユーモラスな交通安全看板

ぬまた

かいどう

沼田ロマンチック街道 — 御殿場市沼田 —

平成 26 年度 連合奨励賞 受賞



ココ!

富士山を望む水田地帯と、広域農道「ロマンチック街道」沿いに美しい農村景観が広がる、沼田ロマンチック街道。

そうめん流しや地元産食材だけを使ったバーベキュー、ホタル観賞会など様々なイベントの開催や、県無形文化財に指定されている「沼田の湯立神楽」の文化の継承等を通じて活発な世代間交流が図られています。

また、アジサイやコスモスなど四季折々の花木の植栽を地域が一体となって地域の環境改善に取り組んでいるほか、遊休農地を利用したブルーベリー栽培は、収穫体験やジャムづくり体験に、地域内外から多くの参加者が集まっています。

〈邑のイベント等情報〉

- ブルーベリー狩り (8月上旬～9月中旬)
 - ロマンチック街道 沼田直売所 【営業時間】 (地元でとれた農産物等を販売) 〔9:00～15:00(水曜定休)〕
- ※ 詳しくは「ロマンチック街道沼田直売所 facebook」参照



富士山に見守られながら育つ邑のお米



脈々と受け継がれる「沼田の湯立神楽」

行事予定（10～2月）

| 開催日 | 行事予定 | 開催場所 |
|-----------------------|-------------------------------------|------|
| 10月16日（火） ～ 18日（木） | 第41回 全国土地改良大会宮城大会 | 宮城県 |
| 11月14日（水） | 第2回 農業農村整備の集い | 東京都 |
| 12月19日（水） ～ 20日（木） | 土地改良区等職員研修会 | 御殿場市 |
| 2月1日（金） | 静岡県農業農村事業推進大会 水土里ネット静岡設立60周年記念事業 | 静岡市 |



水土里ネット静岡（静岡県土地改良事業団体連合会）

ホームページ <http://www.sizdoren.jp>

本部（事務局、総務企画課、施設管理課、事業課）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL (054)255-5151 FAX (054)221-3581

E-mail 総務企画課 総務担当 soumu@sizdoren.jp

企画担当 kikaku@sizdoren.jp

施設管理課 水土里担当 kanri-c@sizdoren.jp

事業課 事業担当 jigyo@sizdoren.jp

換地担当 kanchi@sizdoren.jp

東部事業所

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL (055)920-2269 FAX (055)920-2192 E-mail toubu@sizdoren.jp

中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20

TEL (054)286-9273 FAX (054)286-9274 E-mail shisetsu@sizdoren.jp

西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4

TEL (0538)37-2316 FAX (0538)37-2403 E-mail seibu@sizdoren.jp

発行所：〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県土地改良事業団体連合会